

# 新たなる閃きと挑戦

国立音楽大学教授 井手詩朗指揮による、邦人作曲作品を主とした本演奏会。新たなる閃きと挑戦をモットーに本学シンフォニック ウインド アンサンブルが、本学教授 今村央子による委嘱作品（世界初演）を含む楽曲たちを奏でます。まだ誰も見たことのないアンサンブルの世界をご堪能ください。



**井手 詩朗 IDE Shiro (指揮)**

1984年より東京佼成ウインドオーケストラでプロとしてのキャリアをスタートし首席ホルン奏者をつとめ、常任指揮者F.フェネルの薫陶のもと数々のコンサート、レコーディングをこなす。1988年に小澤征爾率いる新日本フィルハーモニー交響楽団に移籍し首席ホルン奏者として数々の名指揮者、ソリスト達とのコンサート、レコーディングは記憶に新しい。2015年3月を以って27年余り在籍した新日本フィルハーモニー交響楽団を退団後は教育の分野で精力的に活動する。国立音楽大学卒業。1985年第2回日本管打楽器コンクール部門第3位、1988年第5回同コンクール第2位。1990年第1回PMFに参加。ヤマハ株式会社より2015年に発売開始されたフラッグシップモデルYHR-869D.GDは本人プロデュースで大変好評を博している。現在、国立音楽大学副学長、教授、法人理事。札幌大谷大学客員教授。PMF芸術企画会議、組織委員会理事を務める。



**今村 央子 IMAMURA Hisako (作曲)**

東京藝術大学作曲科卒業、同大学院ソルフェージュ科修了。パリ国立高等音楽院エクリチュール科において和声科、対位法科、フーガと形式科を審査員全員一致の一等賞、ピアノ伴奏科を審査員全員一致の二等賞を得て卒業。帰国後は作曲家・ピアニストとして活動を展開。近年は、協和と不協和の境界をテーマに作曲活動を行い、《Hop Step Jump!》(Perc.Quartet, 2018)、《をちこち》(Vn., Vc. 2021)、《祈りのうた》(吹奏楽, 2023) 等がある。また、音楽理論とソルフェージュ教育に情熱を注ぎ、教材や楽曲分析等の執筆、講演、出張授業も多数行っている。現在国立音楽大学教授(演奏・創作学科長)、東京藝術大学非常勤講師、日本ソルフェージュ研究協議会副会長、日本作曲家協議会理事。

## 【国立音楽大学シンフォニック ウインド アンサンブルとは】

国立音楽大学シンフォニック ウインド アンサンブルは、かつての本学夜間部(二部)の学生により組織された吹奏楽団で、大阪泰久、大橋幸夫の両氏の指導のもと、昼間部の「プラスオルケスター」と共に精力的に活動していた。第1回定期演奏会は1972年12月4日に杉並公会堂で開催され、第2回目以降は「邦人作品の夕べ」と題して、大栗裕、藤田玄播、兼田敏、保科洋、名取吾朗などといった、現在吹奏楽のレパトリーとして定着している邦人作曲家によるオリジナル作品や委嘱作品をいち早く取り上げ、邦人作品の発掘・開発・普及と、日本の吹奏楽の発展に大きく寄与してきた。なかでも創立時から約30年の長きに亘り指導と指揮に携わった大阪泰久(本学名誉教授)の功績はあまりにも大きい。

その後79年に夜間部は廃止されたが、「シンフォニック ウインド アンサンブル」の名称は残り、現在まで活動を続けている。

指揮はこれまでに大阪・大橋両氏のほかに淀彰、三浦徹、新田ユリの各氏が歴任し、過去には世界的に有名なイーストマン・ウインド・アンサンブルの指揮者マーク・スカットディも度々客演指揮者として登場、またソリストとしてはトロンボーンの名手ジャック・モーゼをはじめ、千葉馨(ホルン)、松居直美(オルガン)、石田泰尚(ヴァイオリン)を招いたほか、本学教員や卒業生とも多数共演。現在は井手詩朗(本学教授)の指揮によってその伝統が受け継がれ、現在も毎年作品を委嘱し、日本の吹奏楽の発展とさらなる向上に情熱を注いでいる。

### 100周年記念募金はじめました！

音楽文化人育成と音楽芸術復興を通じた社会への貢献に向けて皆様のご支援をお願いします。



<https://go.kifu.fm/kunitachi/>  
国立音楽大学経理課(寄付金係)  
TEL: 042-535-9528

### 【ご来場之际して】

●本公演は、利用会場の感染拡大防止対策を行いながら開催いたします。ご来場前に本学公式Webサイトより注意事項をご確認の上、お越しください。●本演奏会は、会場の観客の皆様を撮影する場合がございます。●本演奏会は、会場の観客の皆様を撮影する場合がございます。●やむを得ない事情で公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル、変更、払い戻し等はできません。●会場内での写真撮影・録音・携帯電話の使用は固くお断りします。

## 国立音楽大学 冬期受験準備講習会

実技の個人レッスンのほか、楽典・聴音・新曲視唱などの授業も行います。また、合格すると当該年度中に実施する入試の楽典試験が免除になる「くにおん楽典検定」を実施します。詳細は、国立音楽大学公式Webサイトをご覧ください。

### 講習期間

12月23日(月)～26日(木)

### 対象

中学1年生以上の方

### 申込期間

10月21日(月)～11月29日(金)

### 受講料

申込科目によって異なります



### ACCESS MAP 交通案内

